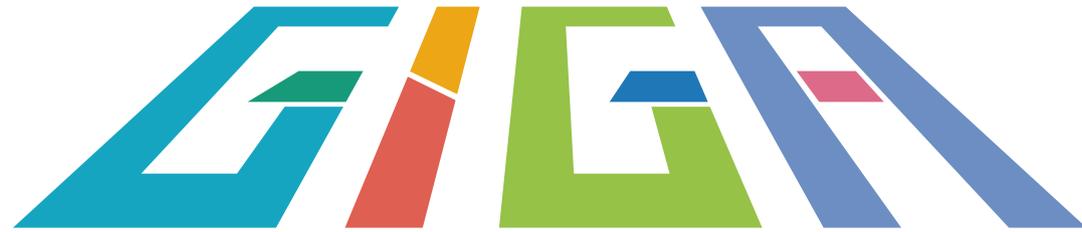


活用型情報モラル教材



ワークブック

ながさき



アドバンスド

2024

# もくじ

はじめに	1	考える	76
情報モラルを学ぼう(50分授業)	1	アンケートの質問項目をつくろう	77
社会の変化と情報モラル	2	問題を深く分析してみよう	79
自分と相手との違い	6	ルールの「ズレ」を考えよう	81
こんなつもりじゃなかったのに	9	盗用を防ぐには	83
生活を見直そう	12	まとめ・予測×社会問題	85
災害時のSNSの使い方①	15	共有する	87
災害時のSNSの使い方②	18	情報を上手に共有するには	88
災害時のSNSの使い方③	21	発表を客観的に評価してみよう	90
「信頼」と「信用」	24	批判と非難はどう違う?	92
「見えないお金」と上手につきあおう	27	チャットの悪口、どう止める?	94
複利的思考を身につけよう	30	まとめ・五感の共有×社会問題	96
SNSによる情報発信のリスク	34	つくる	98
新しい情報技術とのつきあい方を考えよう	38	見やすいデザインを考えよう	99
情報活用能力を身に付けよう(15分授業)	42	タイトルを考えよう	101
使う前に	43	著作権はなんのため?	103
WEBアプリやクラウドを活用しよう	44	知的財産をどう守る?	105
AIと探究的な学び	46	まとめ・音声・ジェスチャー操作×社会問題	107
リスクマネジメントを身に付けよう	48	交流する	109
クライシスマネジメントを身に付けよう	50	多様な人たちと交流しよう	110
まとめ・情報技術×社会問題	52	新しいアイデアを生み出す交流のまとめ方	112
写真を撮る	54	どこまで伝えてよいのかな?	114
目的に合わせて上手に写真を撮ろう	55	セキュリティを見直そう	116
ショート動画の絵コンテをつくってみよう	57	まとめ・メタバース×社会問題	118
どこまで写真を公開してもよいのかな	59	家で使う	120
リスクの低いプロフィールをつくろう	61	学習で上手に活用しよう	121
まとめ・画像認識×社会問題	63	生成AIを保護者と体験してみよう	123
調べる	65	タイムマネジメントを身に付けよう	125
先行事例や先行研究を調べよう	66	使いすぎてしまう時は	127
調べるべき「よい問い」を考えよう	68	まとめ・6G×社会問題	129
情報の信頼性の確かめ方	70	保護者の方へ	131
どこまでが広告なのかな?	72	ケータイ・スマホトラブル分類表	132
まとめ・自動情報提供×社会問題	74	家庭のルールを考えよう	133
		フィルタリングやアプリの設定	136
		インターネットにおけるコミュニケーションの特性	138
		デジいく(デジタル活用能力育成プロジェクト)について	139

## 「GIGAワークブック」で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン	アップ・・・アップロード
ケータイ・・・携帯電話	ネット・・・インターネット

活用型情報モラル教材



な が さ き

## はじめに

これからの情報社会を生き抜くためには、情報活用能力が重要になります。

情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力です。

具体的には、学習活動において情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力であり、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティに関する資質・能力等も含まれます。

こうした情報活用能力を身に付けるために、「GIGAワークブック」は開発されました。この教材で、上手に端末を活用しつつ、様々なリスクに対応する力を身に付けてください。

近年、情報社会の進展により「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」インターネットやSNS等を使って、情報を検索したり、発信したり、コミュニケーションをとったりできるようになりました。

学校現場では1人1台端末が整備され、学習など様々な場面で活用されています。

その一方で、令和5年度に長崎県が実施した調査では、子どもたちの携帯電話（スマートフォンを含む）の所持率は、小学校高学年で50%を超え、中学生では70～80%、高校生はほぼ全てが所持しているという結果となりました。それに伴うSNSやゲームの使いすぎ等による心身への悪影響、また、誹謗中傷などの不適切な情報の発信や出会い系サイトの利用、著作権の侵害など、インターネットをめぐる問題の多様化、低年齢化が加速しており、トラブルや犯罪に巻き込まれる事例も発生しています。

本来、情報機器やSNS等は、私たちの生活を豊かで便利にするために開発されたものです。安全で快適に活用するためには、私たちの情報モラルを含む情報活用能力が重要な鍵となります。

このような中、本県では、これまで学校での情報モラル教育の充実に向け、「SNSノート・ながさき」を活用してきましたが、1人1台端末の整備やスマートフォンの所持率の増加など、近年の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応していくため、このたび、「SNSノートながさき」をアップデートし、活用型情報モラル教育教材「GIGAワークブックながさき」を作成しました。

本教材は、情報モラルに関する内容に加え、情報活用能力の育成や、「デジタル・シティズンシップ」の視点も取り入れており、これまで以上に様々な場面で活用いただける内容となっています。

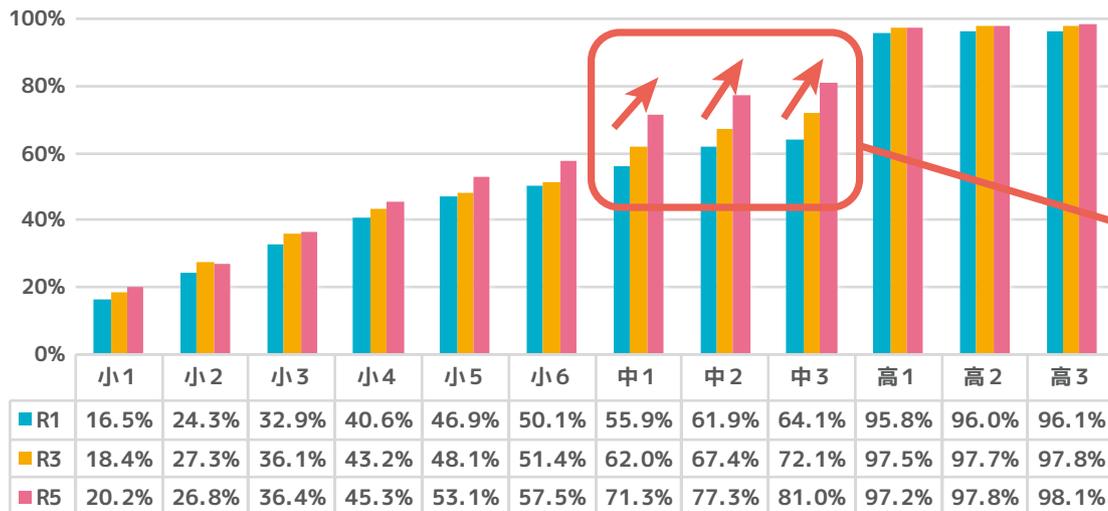
本教材の活用をおし、長崎県の全ての子どもたちが、「情報を上手に活用する力」や「情報のリスクに対応する力」を高め、これからの情報社会をよりよく生きていくために必要な資質・能力を身に付けることができるよう願っています。



1人1台端末を使った個別学習や調べ学習、カメラ機能の活用、意見の共有や発表、リモートによる交流、プログラミング学習など、学びの手段が大きく広がりました。

# 長崎県の子どもたちの現状について

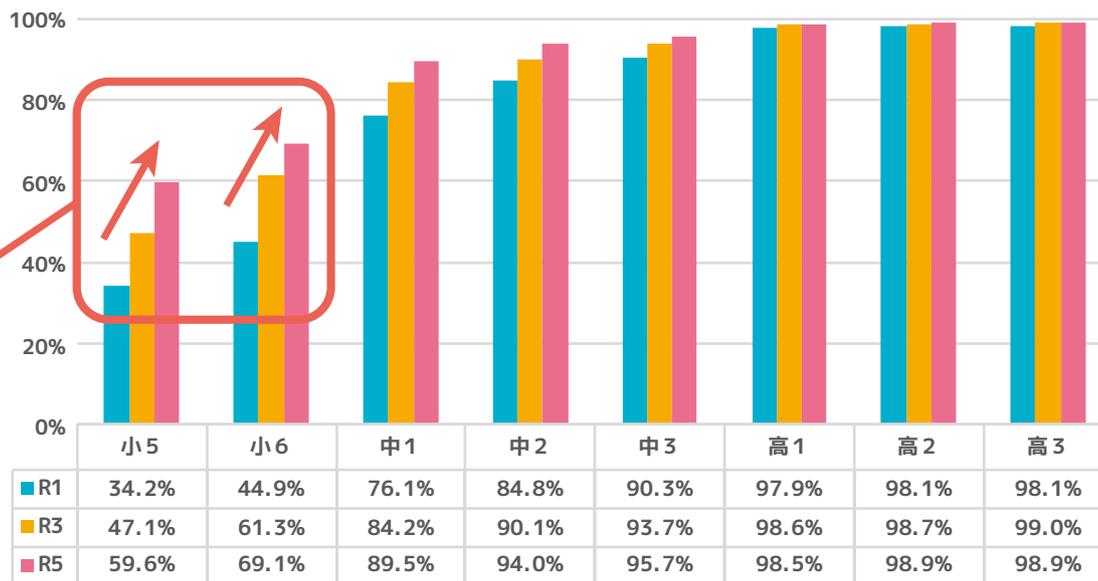
## 長崎県内の携帯電話（スマホを含む）所持率



てんしこぼん

長崎県では、小・中学生の携帯電話等の所持率が年々増加しています。特に中学生の所持率が大きく増加しています。

## 長崎県内のSNS（LINE等）利用率



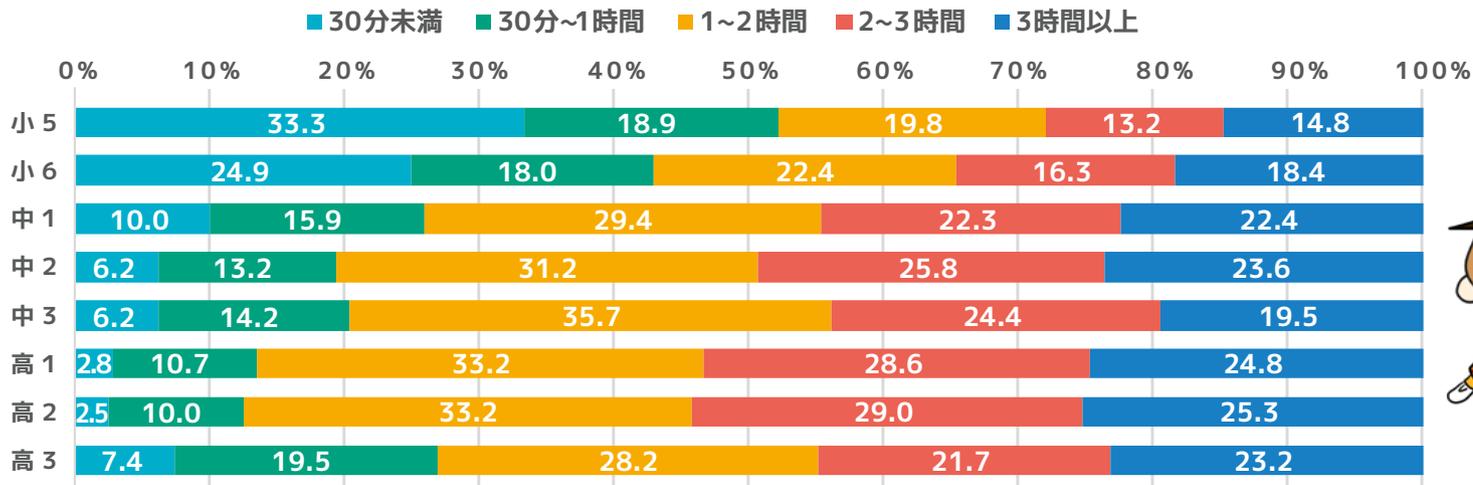
SNS等については、小・中学生の利用率が増加しています。特に小学生のSNS等の利用率が大きく増加しています。



ちやいなこぼん

# 長崎県の子どもたちの現状について

## 長崎県内の携帯電話（スマホ含む）使用時間割合



携帯電話等の使用時間は、学年が上がるにつれて増える傾向にあります。

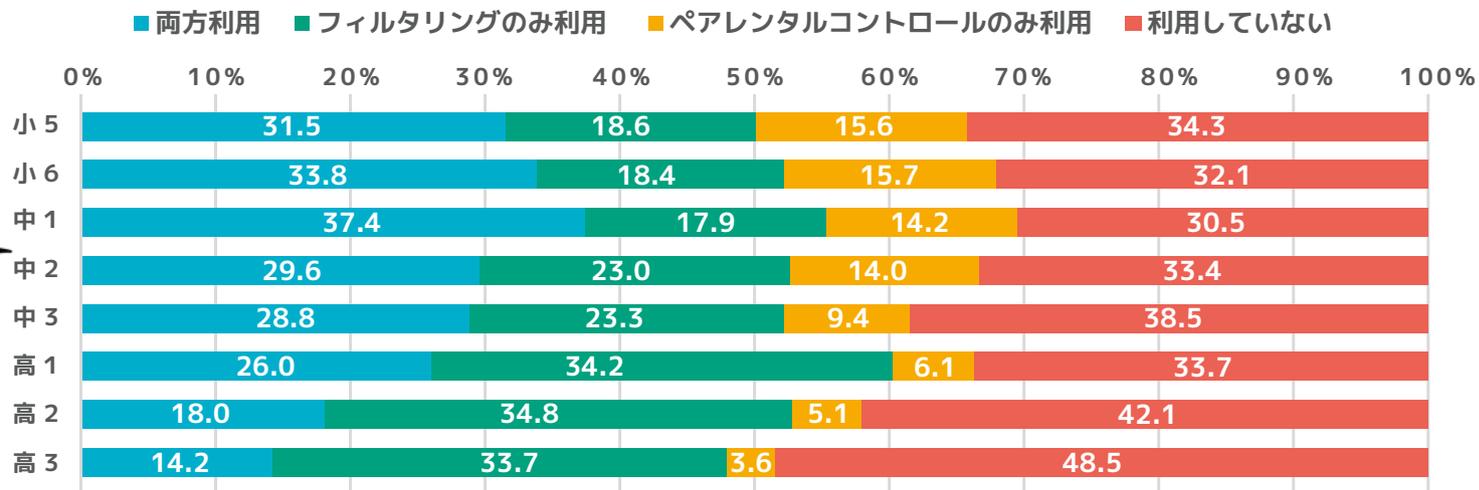


なんばんこぼん

携帯電話等の使用に関して、「チェーンメールを送られた」、「SNS等で悪口を書かれた」、「自分の写真などを無断で流された」等のトラブルを経験した子どもたちがいます。そのようなトラブルの防止には、「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」の利用が有効です。



## 「フィルタリング」「ペアレンタルコントロール」の利用率

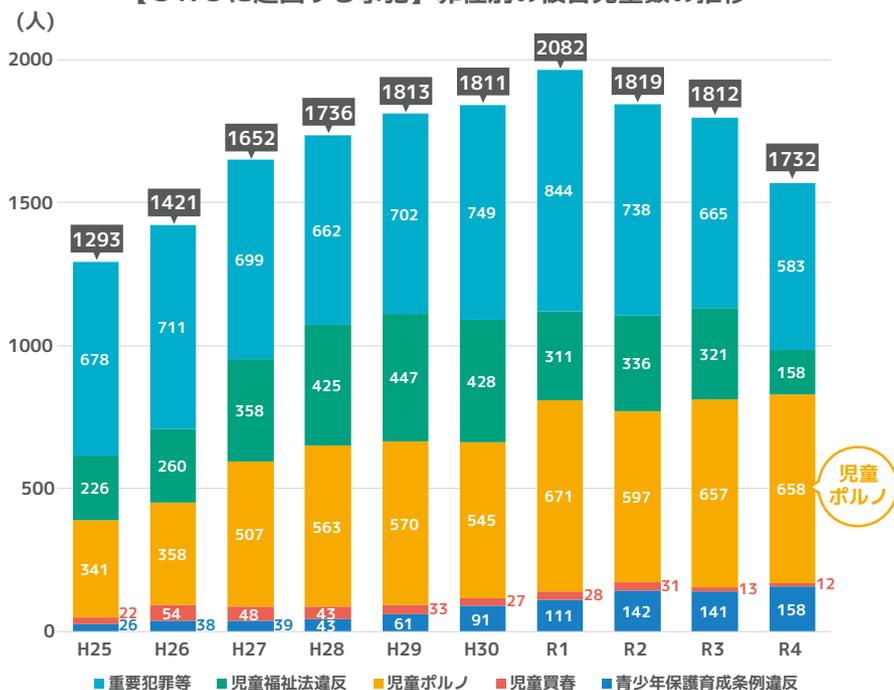


令和元・3・5年度「児童生徒の携帯電話の利用状況調査」(長崎県教育委員会)より

## ① SNSに起因した子どもの被害状況

令和4年 全国:1,732人 長崎県:20人

【SNSに起因する事犯】罪種別の被害児童数の推移



長崎県の被害状況は、小学生2人、中学生12人、高校生6人でした。20人の内、**フィルタリングの設定をしていた人は1人のみ**でした。

「自撮り被害」等の児童ポルノ被害は増加傾向です。

「少年非行白書（長崎県）」より

## 【対策①】フィルタリングなど 機能制限の活用

スマートフォン等でインターネットを利用させる場合は、必ず有害な情報をブロックする「**フィルタリング**」を利用しましょう。

利用時間の制限・課金管理等の機能制限も積極的に活用しましょう。

### 小学生

リテラシーが不十分。必ずフィルタリングと機能制限で子どもを守る。



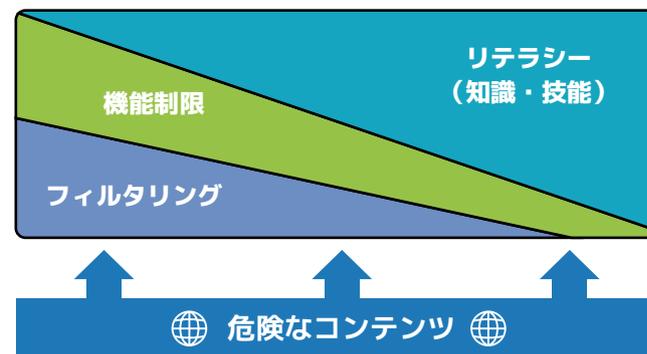
### 中学生

リテラシーを身につかせながら、親の管理のもとで、サイトやアプリを利用させる。



### 高校生

最終的にはフィルタリングや機能制限を使わずとも、自分で危険を回避できるように育てる。



成長に合わせて活用しよう！

あんしんフィルター

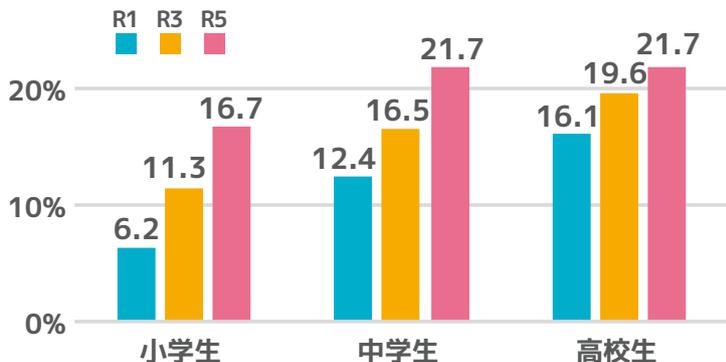
検索

携帯大手3社による、無料フィルタリングサービス



## ② インターネットやゲームの長時間利用

携帯電話の使用時間「3時間以上」の児童生徒の割合（長崎県）



【参考】長崎県教育庁児童生徒支援課調査結果

長時間利用により依存症等の問題が起きています。  
長崎県の調査結果を見ても、1日の平均使用時間が3時間以上と答えた人の割合が、年々増加しています。

## 【対策②】話し合いによるルールづくり

スマートフォン等の不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、インターネットを賢く利用するための家庭内のルールをつくりましょう。

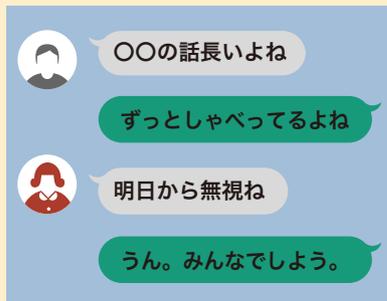
終わりの時間を必ず設定し、長時間の利用を防ぎましょう。ルールは子どもの納得が得られるように、子どもの意見を聴きながら、大人も一緒に決めていきましょう。



ながさき  
基準を  
参考に！

## ③ 友人・知人とのトラブル

1人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画の拡散、グループトークから外す、ステータスメッセージを悪用した嫌がらせ等が全国で増加しています。



【参考】総務省インターネットトラブル事例集

## 【対策③】人とのコミュニケーションを大切に

子どもに様々な体験をさせ、人とのリアルなコミュニケーションの中で、マナーやモラル、思いやりの心などを育てましょう。



適切なメディア  
利用について大人も  
一緒に考えよう。



学校メディア宣言

※学校名を書きましょう

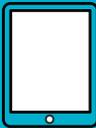


学校メディア宣言で自分が頑張ること		
年生		担任印
保護者より		
年生		担任印
保護者より		
年生		担任印
保護者より		

## ゲーム・スマホ・テレビを使うときの約束

**1**

学校メディア宣言を守る。



**2** 家庭で  
使う場所を決める。

**3** 家庭で  
使う時間を決める。

分/時間

**4** 人の悪口や嫌がる  
ことを絶対に書かない。



**5** 個人情報  
は載せない。送らない。



**6** 学習中、食事中は  
使用しない。



**7** 保護者は  
フィルタリング等を  
設定します。

設定したら  
○をつけてね






学習者用端末を  
使ってどんな  
学習をしたい？

学習用端末でやってみたいこと



がっこう せんげん  
学校メディア宣言

がっこうめい か  
※学校名を書きましょう

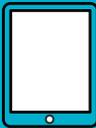


がっこう せんげん じぶん かんば  
学校メディア宣言で自分が頑張ること

ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		
ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		
ねんせい 年生		たんにんいん 担任印
ほごしゃ 保護者より		

ゲーム・スマホ・テレビを使うときの約束

- がっこう せんげん  
学校メディア宣言を  
まも  
守る。


- かてい  
家庭で  
つか ばしょ き  
使う場所を決める。
- かてい  
家庭で  
つか じかん き  
使う時間を決める。

分 / 時間
- ひと わるぐち いや  
人の悪口や嫌がる  
ことを絶対に書かない。


- こじんじょうほう  
個人情報  
のせない。送らない。


- がくしゅうちゅうりょう しょくじちゅうりょう  
学習中、食事中は  
使用しない。


- ほごしゃ  
保護者は  
フィルタリング等を  
どう  
設定したら  
○をつけてね






がくしゅうしやうたんまつ  
学習者用端末  
つか  
を使ってどんな  
がくしゅう  
学習をしたい？

がくしゅうようたんまつ  
学習用端末でやってみたいこと

# 困ったことや不安なことがあったら・・・

SNSトラブルなどで困ったことや不安なことがあったら、1人で抱え込まず、おうちの人や学校の先生など、周りの大人に相談しましょう。  
相談しづらいときは、下の相談窓口を利用してください。SNSトラブル以外のいじめや不登校などの悩みも相談できます。



がんばくん らんばちゃん

## 長崎県教育委員会が設置している相談窓口

24時間子供SOSダイヤル  
(親子ホットライン)

なやみいおう  
☎ 0120-0-78310

メール相談窓口

soudan@news.ed.jp

スクールネット@伝えんば長崎

[https://www.tsunasou.net/notice\\_report\\_form/nagasaki/index](https://www.tsunasou.net/notice_report_form/nagasaki/index)

※中学生（中学部）及び高校生（高等部）対象



LINE登録



WEBアクセス

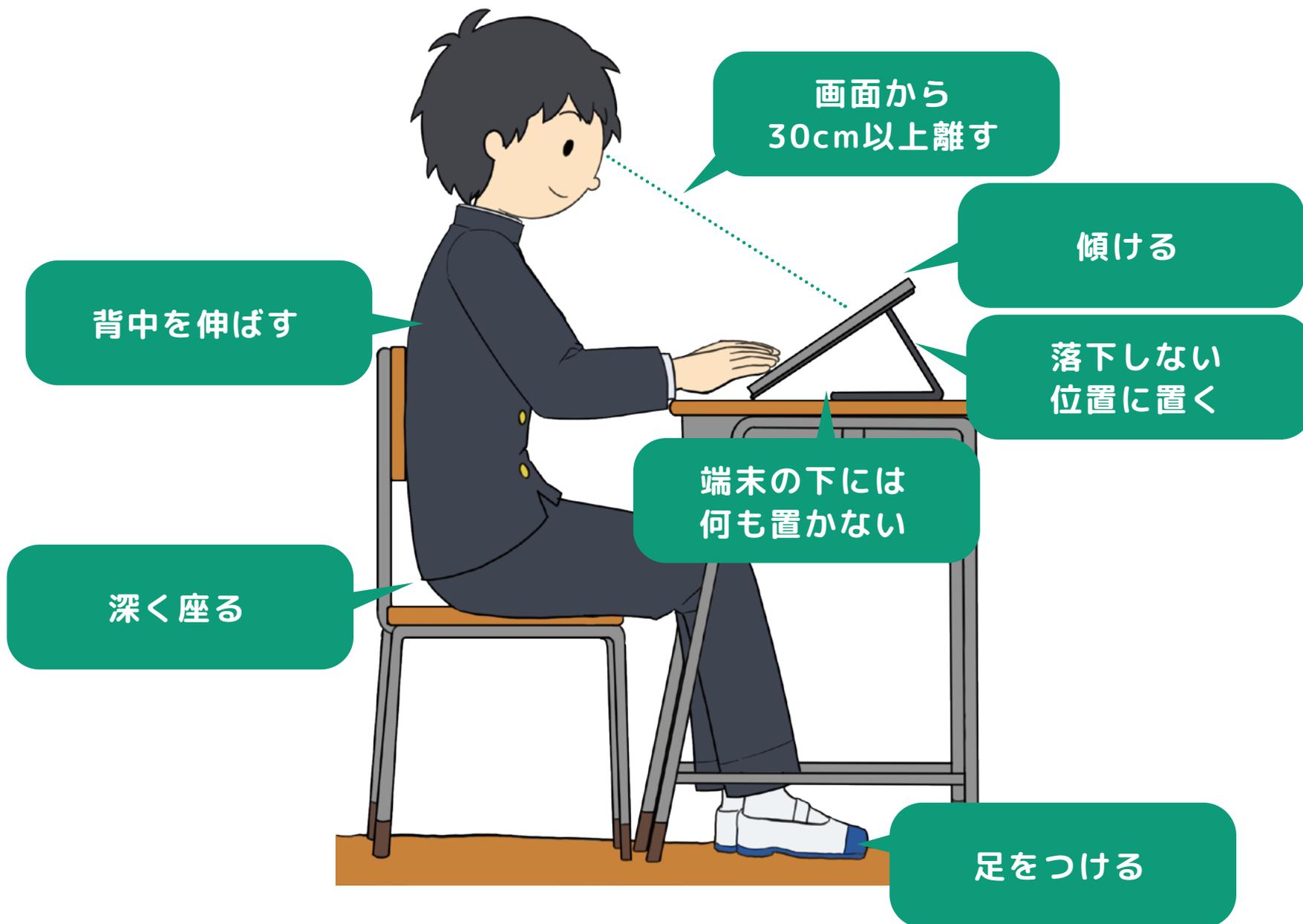
相談窓口名称	所管等	電話番号	受付日時
長崎県子ども・若者総合相談センター (愛称：ゆめおす)	長崎県子ども政策局	095-824-6325	10:00~18:00 (月~水、金・土) ※電話対応は22:00まで (但し、土曜日は18:00まで)
児童相談所虐待対応ダイヤル	こども家庭庁 児童相談所	189 (いちはやく)	24時間対応
こころの健康相談	長崎子ども・女性・障害者支援センター	095-846-5115	9:00~17:45 (月~金)
ヤングテレホン	長崎県警察	0120-786714	9:00~17:45 (月~金)
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	8:30~17:15 (月~金)
長崎いのちの電話	社会福祉法人 長崎いのちの電話	095-842-4343	9:00~22:00 (毎日) ※第1・第3土曜日は24時間対応



相談窓口については、長崎県教育委員会のホームページでも紹介しています。

【長崎県教育庁児童生徒支援課ホームページ】

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/https-www-pref-nagasaki-jp-section-edu-zidouseitei-index-html/>



# 健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「時々」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々目を閉じて、目を休ませましょう。</li> <li>・まばたきをするようにしましょう。</li> <li>・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。</li> </ul>
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っている時に、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする）</li> <li>・よい姿勢で学習しましょう。</li> <li>・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。</li> </ul>
	5	座っている時に、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。</li> <li>・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。</li> <li>・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。</li> </ul>
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	